

報道機関各位



平成28年 9月26日

函館開発建設部 広報官

電話 0138-42-7702

北海道初！ラウンドアバウト（環状交差点）導入！

～国道228号上ノ国町大留交差点から始まる新たな交通事故対策～

函館開発建設部では、檜山郡上ノ国町大留にある国道228号と道道江差木古内線、町道上ノ国駅前線が交わる交差点において、JR江差線廃線に伴う旧駅前地区の活気と賑わいのあるまちづくりの推進と併せた交通事故対策について関係機関と協議を進めてきました。

この度、その協議が整ったことから、交通事故対策及び旧上ノ国駅前付近のまちづくりの一環として、北海道初のラウンドアバウト（環状交差点）の整備に向けた具体的な取組を進めていくことになりましたのでお知らせします。

【当該交差点の課題】

国道、道道、町道が複雑に交わる交差点のため、前方不注意等による追突事故や出会い頭事故が発生していることから、事故危険区間（地域の声）に選定されています。

【ラウンドアバウト（環状交差点）とは】

車両の通行する部分が環状の交差点であって、信号機を設けず、道路標識により車両がその部分を右回り（時計回り）に通行することが指定されているものをいいます。環状交差点における車両等の交通方法の特例に関する規定が道路交通法に整備され、平成26年9月1日から施行されています。

【ラウンドアバウト（環状交差点）導入により想定される効果】

- ・ 交差点の進入・通過速度が低下することによる重大事故の減少、歩行者の安全性向上
- ・ 地域のシンボルとして景観形成・観光振興に寄与
- ・ 信号機の設置が不要なため、災害等による停電時でも混乱なく交通処理が可能

函館開発建設部では、交通事故データや地域の方々からの意見を基に選定された「事故危険区間」について、集中的・重点的に交通事故の撲滅に取り組む「事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）」を推進しています。

◇◆事故ゼロプラン HP <http://www.hk.hkd.mlit.go.jp/doro/iji/giko.pdf>◆◇

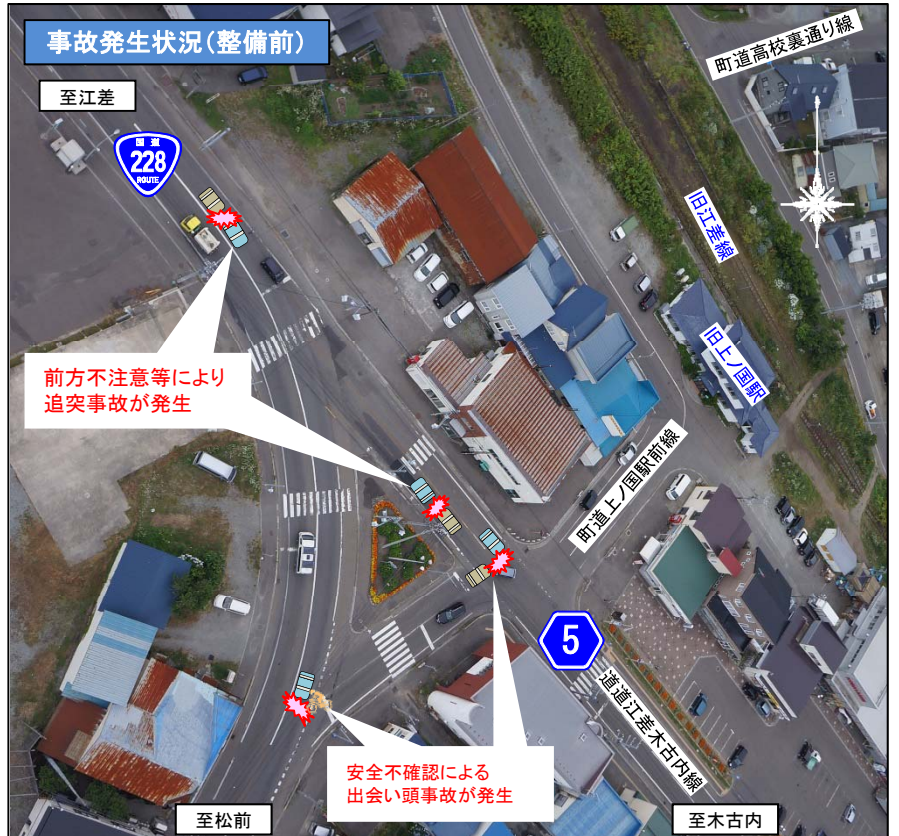
【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

道路計画課 課長 畑山 朗（電話番号 0138-42-7614）

江差道路事務所 所長 高田 敦（電話番号 0139-52-0107）

国道228号大留交差点(上ノ国町)のラウンドアバウト導入について

～事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)を推進～



※本図はイメージ図であり、現地形状を縮小したものではありません。